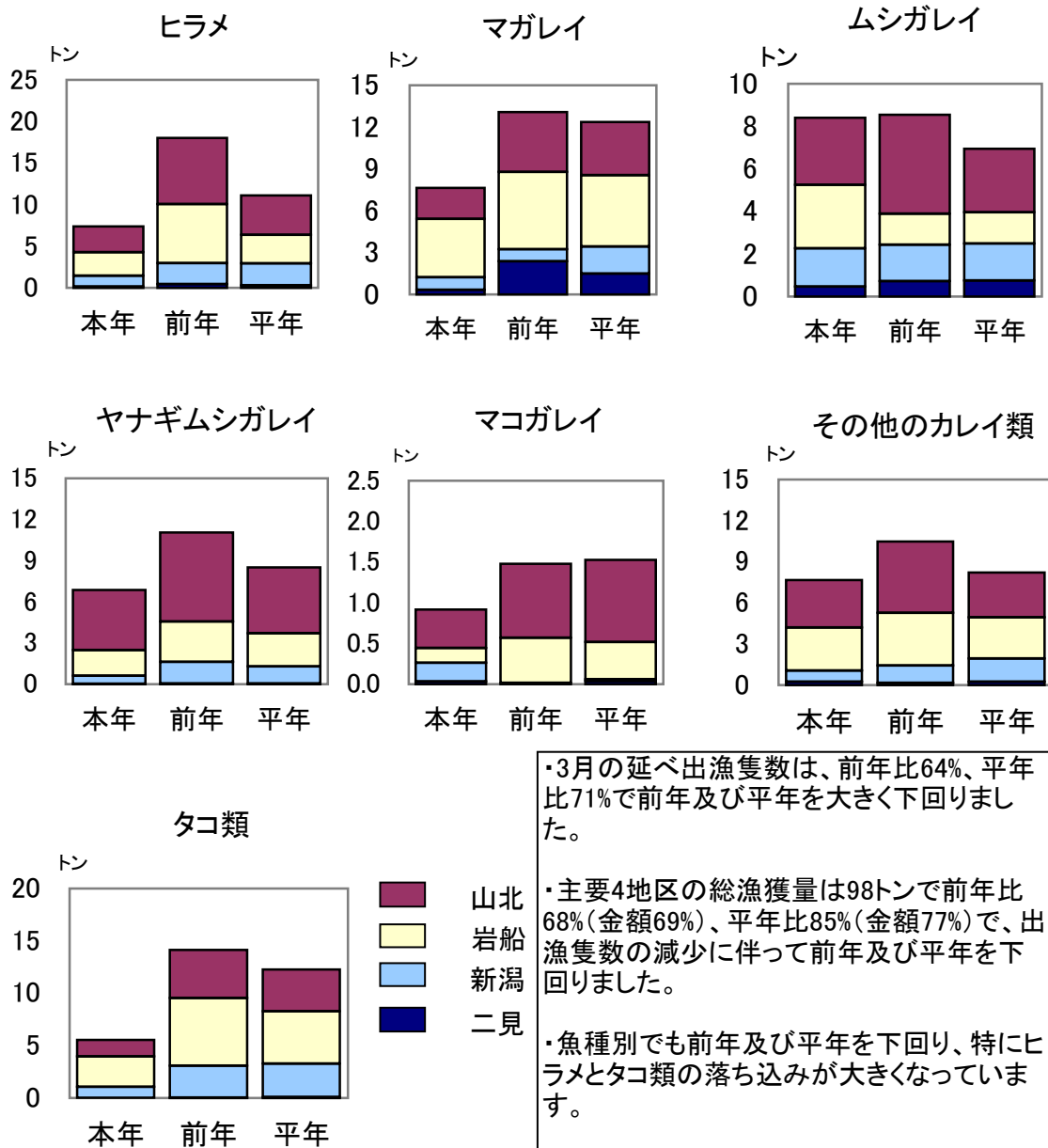


◎板曳網 新潟県内主要地区の水揚量(平成21年3月分)

単位:トン

地区	魚種	ヒラメ	マガレイ	ムシガレイ	ヤナギムシガレイ	マコガレイ	その他のカレイ	タコ類
山北町		3.11	2.23	3.15	4.38	0.48	3.47	1.57
岩船		2.82	4.19	3.00	1.88	0.18	3.14	2.93
新潟		1.32	0.92	1.80	0.59	0.23	0.82	1.04
二見		0.14	0.32	0.46	0.02	0.03	0.24	0.01
計		7.39	7.66	8.41	6.87	0.92	7.67	5.55
前年		18.02	13.07	8.54	11.06	1.48	10.47	14.12
5年平均		11.10	12.37	6.94	8.51	1.53	8.22	12.26



・3月の延べ出漁隻数は、前年比64%、平年比71%で前年及び平年を大きく下回りました。

・主要4地区の総漁獲量は98トンで前年比68%(金額69%)、平年比85%(金額77%)で、出漁隻数の減少に伴って前年及び平年を下回りました。

・魚種別でも前年及び平年を下回り、特にヒラメとタコ類の落ち込みが大きくなっています。

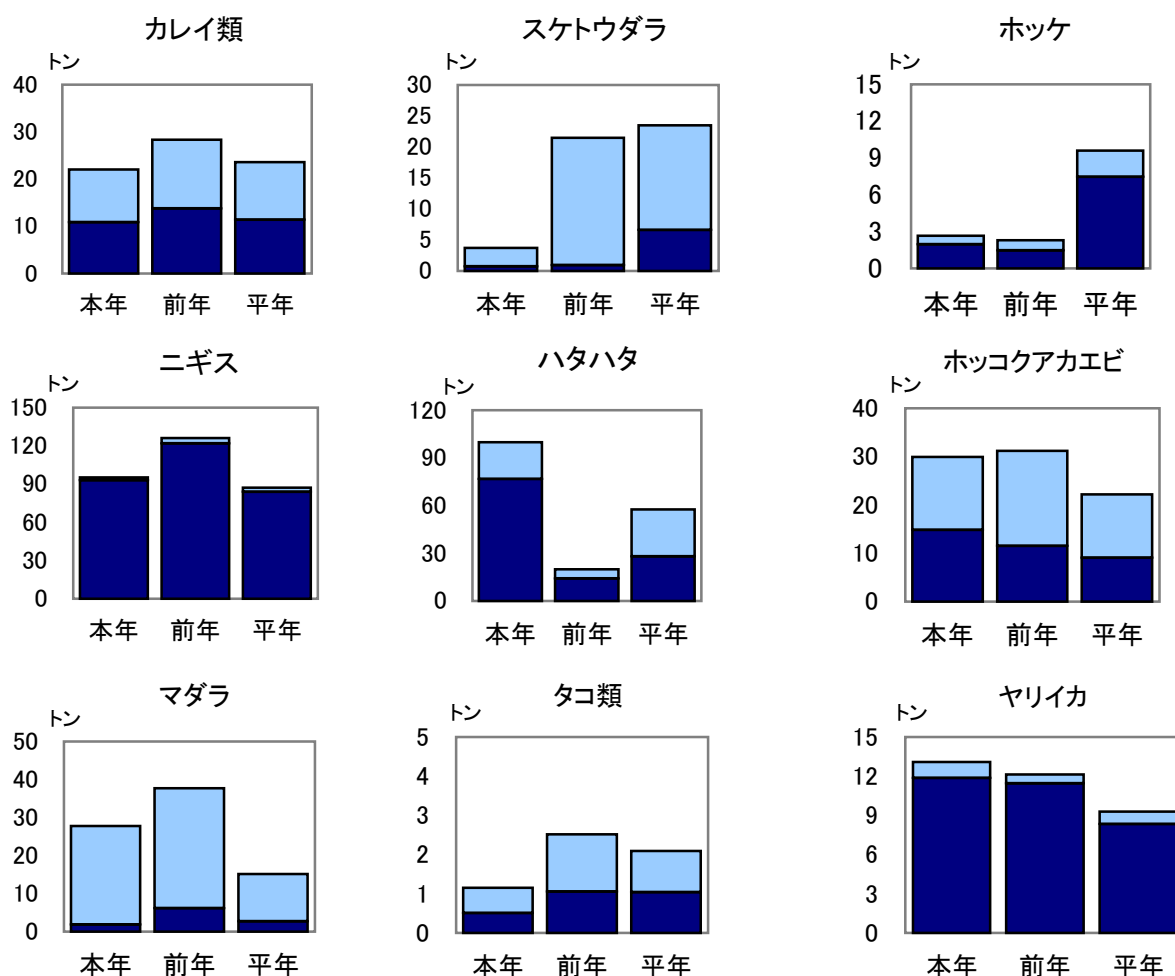
・その一方で、ムシガレイは前年並みの漁獲となっています。

◎底曳網等 新潟県内主要地区の水揚量（平成21年3月分）

単位：トン

地区	カレイ類	スケトウダラ	ホッケ	ニギス	ハタハタ	ホッコクアカエビ	マダラ	タコ類	ヤリイカ
山北町	6.66	2.98	0.34	1.03	11.49	0.90	20.01	0.46	0.89
岩船	3.97	0.01	0.36	1.15	8.40	0.01	5.05	0.16	0.24
新潟	0.60	0.00	0.00	0.01	3.28	14.18	0.88	0.03	0.10
出雲崎	4.16	0.10	0.88	7.07	11.96	0.36	0.94	0.18	1.45
名立	0.00	0.07	0.00	0.00	0.02	1.28	0.00	0.01	0.00
筒石	3.66	0.00	0.84	72.34	22.84	0.06	0.86	0.19	6.82
能生	2.82	0.58	0.25	13.61	40.99	8.11	0.07	0.06	3.59
糸魚川	0.19	0.00	0.00	0.00	0.85	5.01	0.00	0.07	0.00
計	22.06	3.74	2.67	95.21	99.83	29.91	27.81	1.16	13.09
前年	28.36	21.47	2.29	126.24	19.90	31.18	37.70	2.52	12.12
5年平均	23.58	23.50	9.59	87.23	57.49	22.16	15.14	2.09	9.29

■ 山北町～新潟 ■ 出雲崎～糸魚川



・3月の延べ出漁隻数は、前年比及び平年比ともに91%でした。
 ・主要8地区の漁獲量は373トンで前年比97%(金額83%)、平年比107%(同94%)となり、漁獲量はほぼ前年及び平年並みでしたが、金額ではやや下回りました。
 ・ハタハタは、平成18年生まれ(満3歳)の水準が高く豊漁が続いていますが、安価なため出荷制限が行われてます。一方、平成19年生まれ(満2歳)は低水準と考えられ、現在の資源を上手に活用していくことが大切です。
 ・ホッコクアカエビ、ヤリイカは前年並みでしたが、タコ類は昨年秋季から不振が続いており資源の減少が心配されます。
 ・その他の魚種(全漁法集計)では、アンコウが前年比81%、マダイ69%、ズワイガニ雄77%となっています。

漁海況情報 (漁況)

発行
新潟県水産海洋研究所
新潟市西区五十嵐3の町13098-8
TEL:025-261-2044

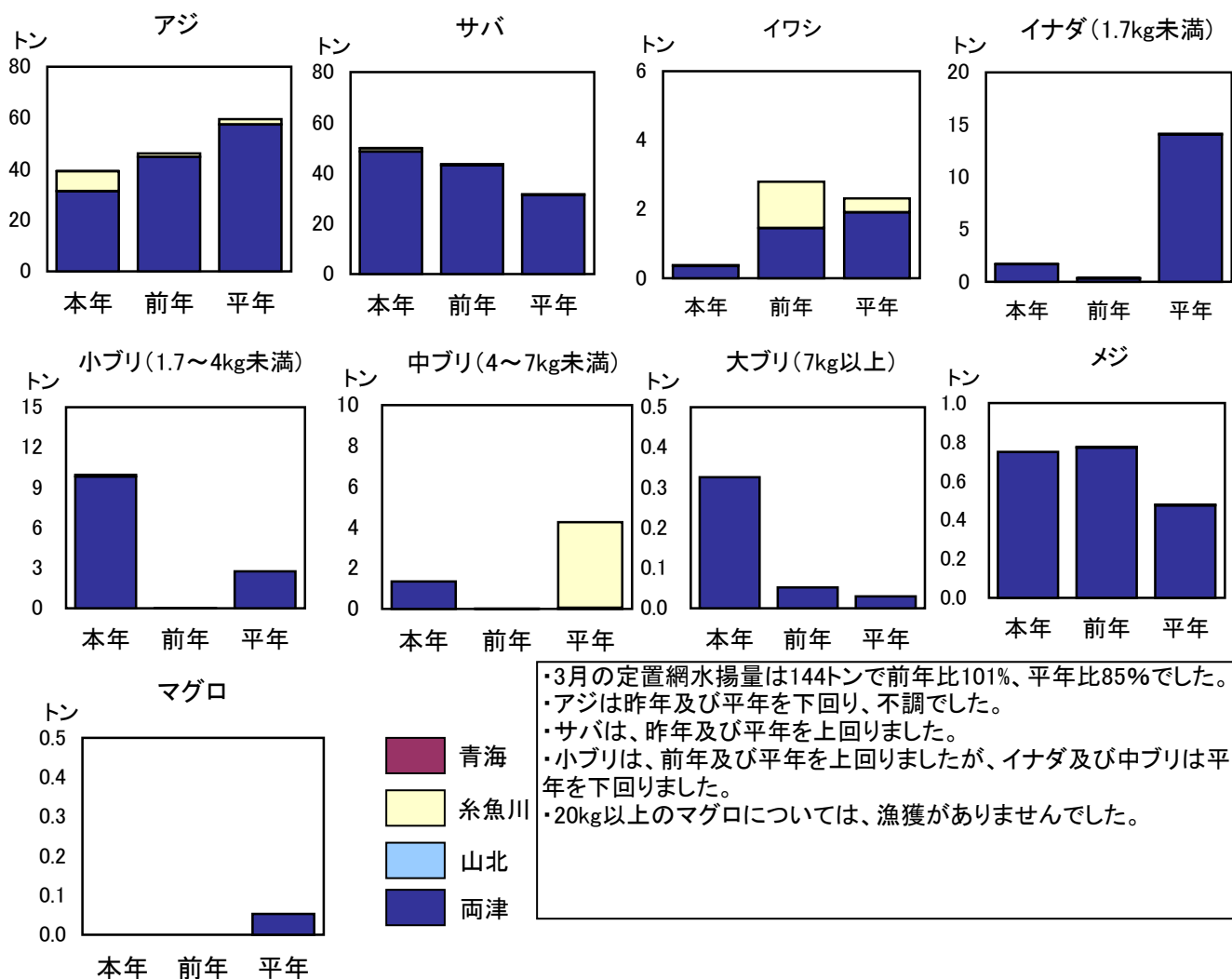
第444号 平成21年4月発行

◎定置網 新潟県内主要定置網の水揚量(平成21年3月分)

単位:トン

魚種 地区	アジ	サバ	イワシ	イナダ	小ブリ	中ブリ	大ブリ	メジマグロ	マグロ
両津湾	31.4	48.5	0.4	1.7	9.8	1.3	0.3	0.75	0.0
山北	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0
青海	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0
糸魚川	7.7	1.3	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.00	0.0
計	39.3	49.9	0.4	1.7	10.0	1.3	0.3	0.75	0.0
前年	46.1	43.5	2.8	0.4	0.0	0.0	0.1	0.77	0.0
5年平均	59.5	31.7	2.3	14.1	2.8	4.3	0.0	0.48	0.1

魚種 地区	シイラ	サケ	サクラマス	スルメイカ	ヤリイカ	マダイ	ヒラメ	その他	計
両津湾	0.0	0.0	0.0	14.5	3.1	0.1	0.1	13.5	125.4
山北	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
青海	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	1.2	1.9
糸魚川	0.0	0.0	0.0	0.1	1.7	0.0	0.4	5.5	16.8
計	0.0	0.0	0.0	14.6	5.1	0.1	0.5	20.2	144.2
前年	0.0	0.0	0.0	25.8	8.2	0.1	0.6	13.6	142.0
5年平均	0.0	0.0	0.4	23.3	5.7	0.1	23.3	23.3	168.3



・3月の定置網水揚量は144トンで前年比101%、平年比85%でした。
 ・アジは昨年及び平年を下回り、不調でした。
 ・サバは、昨年及び平年を上回りました。
 ・小ブリは、前年及び平年を上回りましたが、イナダ及び中ブリは平年を下回りました。
 ・20kg以上のマグロについては、漁獲がありませんでした。

◎まき網(平成21年3月分)

単位:トン

魚種	アジ	サバ	イワシ	イナダ	ブリ	その他	合計
新潟	292.8	9.1	0.0	0.0	0.0	0.7	302.7
柏崎	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
寺泊	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計	292.8	9.1	0.0	0.0	0.0	0.7	302.7
前年	1,041.3	538.0	0.4	0.7	0.0	29.0	1,609.4
5年平均	647.8	416.6	8.3	234.6	73.0	6.9	1,387.2

・3月は新潟で303トンの水揚げがあり、平年比22%、昨年の19%となっています。

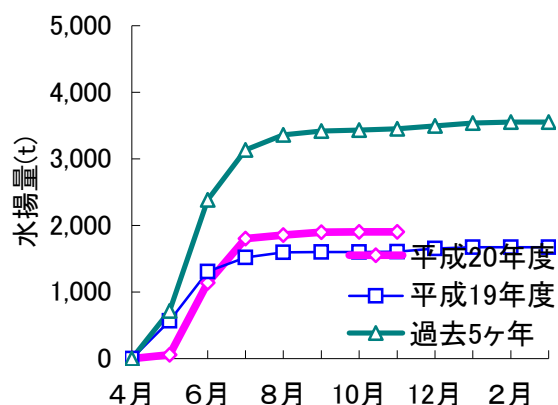
◎いか釣り 県内主要地区の水揚量(平成21年3月分) 単位:トン

地区	隻数	水揚量
山北町	0	0
新潟	0	0
両津	0	0
計	0	0
前年	0	0
5年平均	2	0

隻数:操業した延べ隻数

・3月の主要3港での水揚げは0トンでした。
 ・4月からの累計では1913トンで前年の114%、
 平年の54%となっています。

スルメイカ(生)累積水揚量の推移



◎近県の漁況・・・カッコ内の数字(%)は前年同月比(石川県は前年同旬比)

山形県(3月)

刺網:マガレイ2.8トン(104%)、延縄:タイ3.3トン(261%)

底びき網:ハタハタ114.6トン(492%)、ホッコクアカエビ9.2トン(87%)、マダラ114.7トン(60%)、タイ類4.5トン(138%)、アンコウ6.4トン(92%)、かご漁業:タコ類5.7トン(91%)、いか釣り:13.4トン(527%)

富山県(3月)

カタクチイワシ(定置網、八艘張網):1566トン(829%)、沿岸スルメイカ(定置網、八艘張網、漁船漁業):107トン(45%)、ホタルイカ(定置網):566トン(91%)、サバ(定置網):26トン(12%)、マイワシ(定置網):65トン(46%)、アジ(定置網):57トン(14%)、ベニズワイガニ(漁船漁業):89トン(98%)、ハタハタ(漁船漁業):84トン(84%)、メダイ(定置網、漁船漁業):23トン(164%)、ヤリイカ(漁船漁業、定置網):20トン(45%)

石川県(4月上旬)

定置網:アジ29.9トン(316%)、サバ1.6トン(2%)、スルメイカ29.5トン(163%)、カタクチイワシ76.2トン(45%)、メダイ1.2トン(110%)、サワラ5.8トン(49%)、マイワシ24.4トン(32%)

刺網:ウスメバル5.99トン(138%)、フクラギ21.5トン(33%)、カレイ類8.6トン(147%)

底びき網:ハタハタ59.2トン(58%)、アカガレイ34.7トン(157%)、ニギス29.7トン(83%)、ホッコクアカエビ14.4トン(97%)、マダラ2.0トン(46%)